

秋田市400年記念事業サポーター
第4回（最終回）ワークショップについて

平成16年3月10日
実行委員会事務局

1. サポーター・ワークショップについて

建都400年記念事業への市民参加促進と、記念事業の効率的な運営を図ることを目的に、15年7月に「建都400年記念事業サポーター制度」（市民サポーター）を発足、これまでイベント等において、受付や会場案内などに従事してきたところである。

そのサポーターによるワークショップは、16年度の事業本番に向け、記念事業に対するサポーターの自発的意識を高めるとともに、運営に関する提案等を反映することを目的に、サポーター登録者から参加希望を募り、15年12月から3回にわたり開催してきた。

最終回となる第4回ワークショップ（3月10日）では、これまでグループ毎に検討してきた目的・課題等について、成果の発表および総まとめを行う。

2. サポーターの参加状況（平成16年3月1日現在）

サポーター登録者	50名（男13名 女37名 20代～70代）
このうちワークショップへの参加者	40名（登録者全体の8割）

3. ワorkshopの開催状況

第1回	平成15年12月16日（火）	29名参加
第2回	平成16年1月13日（火）	30名参加
第3回	” 2月16日（月）	29名参加
第4回	” 3月10日（水）	35名参加

4. 各グループの活動状況

サポーターTシャツ等制作グループ

イベント時に着用するTシャツやジャンパー等を企画・製作するグループ。デザインや機能などについて、意見交換を行ってきた。

運営ご意見番グループ

サポーター運営に対する提案・アイデアなどの意見交換を行い、今後のサポーター活動の指針となる「サポーター心得」の作成を行ってきた。

キャンペーングループ

広報紙や新聞等を通じたPRなど事務局が主体となって展開する活動ではなく、サポーター自身が広告塔となり、身近で実効ある手法により建都400年を広く周知する草の根キャンペーン活動について、意見交換を行ってきた。

5. 今後のサポーター活動について（案）

- 平成16年4月下旬 記念事業サポーター総会・研修会の開催
- ・16年度事業概要・スケジュール等の説明
 - ・サポーター心得およびTシャツ等の配付
 - ・建都400年の歴史に関する勉強会（市職員を講師に迎え）
- 日程等、詳細については後日改めて連絡します。
- 5月以降 (1) 予定される各種記念事業・イベントへの参加
(2) サポーター自身による自主的活動の展開(キャンペーン等)